



大和小だより ～令和5年12月号～

学校教育目標：『自分の持っている力を発揮し、楽しく生活できる子』
～進んで学習する子・思いやりのある子・よく考えて行動する子・元気よく遊べる子～

大和市立大和小学校
〒242-0018 大和市深見西8丁目7-1
TEL(046)261-0795・FAX(046)264-7495

子どもの力って素敵です

12月初旬は、七十二候では「橘始黄(たちばなはじめてきばむ)」と言われています。橘(日本に古くから自生している柑橘)の実が、黄色く色づいてくる時期です。この後は、本格的な冬が訪れることとなっ



ていますが、ここ数日の天気の様子をみると、昔の人々が持っていた季節に対する思いは、少しずつずれてきているのかな・・・と感じています。日々の気温の変化などで体調を崩しやすい毎日が続いています。体調には十分お気を付けください。

この11月は、コロナ禍を経て、様々なイベントが開催されるようになりました。地域の運動会は残念ながら雨天中止となってしまいましたが、ふれあい広場やコミセンまつり・・・子どもたちの笑顔があふれ、歓声が響き渡る、素敵なものばかりでした。準備から開催に至るまでの地域の方々・PTAの方々のご苦労には、敬意を表させていただくとともに、心から感謝申し上げます。

大和市主催のイベントも開催されるなか、11月18日(土)には、子ども読書フェスティバルが行われました。当日は、第12回となりました「大和市子ども読書感想文コンクール」で、市内の大勢の小中学生が取り組んだ読書感想文のなかから、優秀作品が表彰され、作品の朗読がありました。

また、6回目となりました「大和市図書館を使った調べる学習コンクール」では、今年も多くの応募作品があり、市での表彰とともに、全国コンクールへ作品が推薦されました。

展示されていた調べる学習コンクールの作品は、子どもたちが様々なテーマに取り組んでいて、その発想や観点に、とても興味を惹かれ、感動しました。自分目線で考えた防災への取り組みをはじめ、かき氷を食べたときの頭痛、平和に関する現在の社会情勢、カレーのスパイス、テントウムシやカブトムシなどの昆虫、身の回りの歴史・・・、大人にとって、普段あまり意識していない内容でも、角度を変えて、思いもつかないようなことを深く掘り下げ、探求していました。



色々なことに興味や関心を持つこと、何気ないことにも疑問を持つこと、最後まで粘り強く追及していくこと、新たな課題を見つけ、さらに進んでいくこと・・・、これらは子どもたちがこれからの社会を生き抜いていくうえでとても大切なことばかりです。子どもたちの興味や関心、意欲を続けていくために、ご家庭の励ましや支援がたくさんあったことと思います。改めて感謝申し上げます。

学校でも、子ども一人ひとりの興味や関心を大切にするとともに、礎となる知識や学力を確実に習得できるよう、教育活動に取り組んでまいります。

学校長